

寄居町議会 70年のあゆみ

※定数・報酬編

スタート

昭和30年2月11日、
当時の寄居町、折原村、
鉢形村、用土村、男衾
村が合併し、現在の寄
居町が誕生。

令和7年、寄居町議会も70周年を迎えます。
議会では、議会の透明性を確保し、町民に開かれた議会を目指しています。全国的にも浮き彫りになっている「議員の成り手不足問題」は、令和元年の統一地方選で初めての「無投票」を経験した当町でも深刻な課題として受け止めており、現在「議員報酬の改定」について、調査研究を始めています。
ここでは、議会のテーマである「定数報酬」と「議会改革」の70年の変遷を紹介します。



please check
it out!
(ぜひ見てね!)



吉澤康広 議長

昭和30年

議員定数：30人
報酬：2000円
人口：2万7026人

昭和58年
議員定数
30→24人

昭和57年

定数：30人
報酬：12万3000円
人口：2万9820人

昭和62年

定数：24人
報酬：16万8000円
人口：3万2192人

平成3年

定数：24人
報酬：19万4000円
人口：3万4530人

議会改革

「議会発政策サイ
クル」の展開



議会から提言

平成15年

定数：21人
報酬：23万2000円
人口：3万8517人

平成18年
議員定数
21→16人

議会改革

議会報告会・
意見交換会の開催



平成14年
議員定数
24→21人

議会改革

平成29年
議会基本条例制定



“聴く・動く”

議会だより6度の日本一



令和元年

定数：16人
報酬：23万2000円
人口：3万3573人

令和元年
初めて
「無投票」に

ゴール(つづく)

合併100周年へ! 議会
の“聴く・動く”の活動
が町の発展と町民福祉
の向上に結びつくよう
取り組んでいきます。

議会改革
広報広聴活動



平成8年

定数：24人
報酬：23万2000円
人口：3万7397人

キリトリ線で切って横に並べて見てね!



お元気
ですか
寄居
議会
です

No.115

2025年(令和7年)

2月1日発行

発行：寄居町議会(議長 吉澤康広)
編集：議会広報広聴特別委員会
〒369-1292 埼玉県大里郡寄居町大字寄居1180番地1
TEL 048-581-9995
FAX 048-581-5100
直通